

鶏ひなふ化羽数(平成23年11月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

社団法人 日本種鶏孵卵協会
平成23年12月28日公表

1. 調査結果の概要

- (1) この調査結果は、(社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち回答のあった109ふ化場(レイヤー34、ブロイラー75)を集計したものです。
- (2) 平成23年11月分の全国の採卵用めすの出荷・え付け羽数は7,750千羽で、前年同月の8,213千羽に比べて5.6%減少した。
(参考) 報告羽数を基に全国羽数を推計すると8,555千羽(対前年比94.4%)が見込まれる。
- (3) 平成23年11月分の全国のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は54,008千羽で、前年同月の54,375千羽(修正値)に比べて0.7%減少した。
(参考) 報告羽数を基に全国羽数を推計すると55,406千羽(対前年比99.3%)が見込まれる。
- (4) 全国推定羽数について、別紙のとおり平成22年、平成23年月別羽数推移を図表で表示した。
- (5) この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 平成23年12月分以降の取扱いについて

この調査は、平成23年12月以降も毎月調査票を配布し毎月の実績をとりまとめて公表します。

鶏ひなふ化羽数(平成23年11月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	199	1,090	
出荷羽数(注1)	7,750	54,008	7,056	6,364	40,065	85	484	
〃 種鶏めす						76	420	
平成22年11月	8,213	54,375	10,704	10,673	32,528	99	468	
〃 種鶏めす						89	396	
(対前年同月比%)	94.4	99.3	85.9	103.4	
〃 種鶏めす						85.4	106.1	
(参考)								
全国推定値(注2)	8,555	55,406	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値である。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

注3 () 平成22年11月計は修正値である。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	7,750	54,008
北海道	340	2,840
青森	519	3,217
岩手	183	8,304
宮城	33	788
秋田	76	60
山形	0	230
福島	237	210
茨城	266	595
栃木	211	190
群馬	375	387
埼玉	631	257
千葉	464	668
東京	6	-
神奈川	9	5
新潟	113	323
富山	65	-
石川	59	-
福井	0	35
山梨	16	195
長野	53	259
岐阜	52	448
静岡	156	480

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛知	367	473
三重	210	477
滋賀	9	23
京都	2	197
大阪	0	-
兵庫	295	1,188
奈良	38	5
和歌山	2	389
鳥取	3	755
島根	20	101
岡山	322	959
広島	504	379
山口	223	510
徳島	61	1,690
香川	289	909
愛媛	117	456
高知	4	155
福岡	104	436
佐賀	17	1,507
長崎	77	1,256
熊本	241	921
大分	104	934
宮崎	270	10,262
鹿児島	509	10,277
沖縄	98	258

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「...」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「...」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

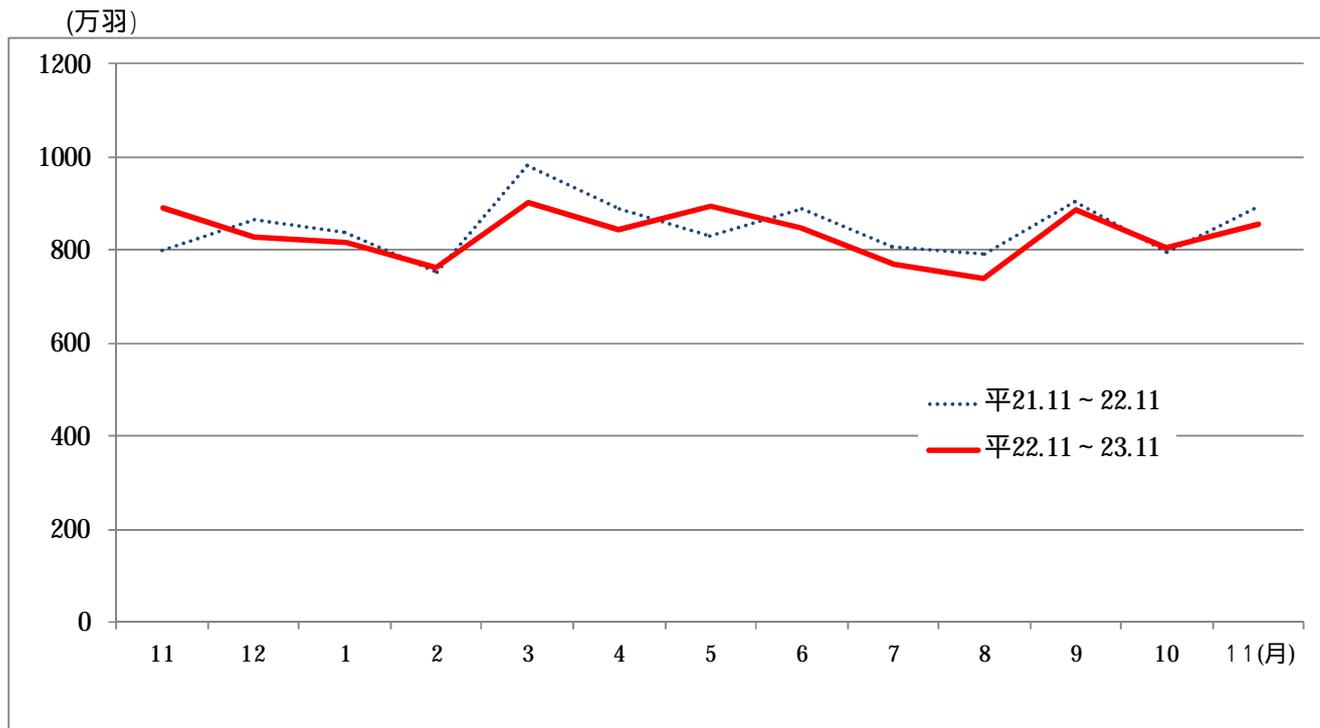


図2 プロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

